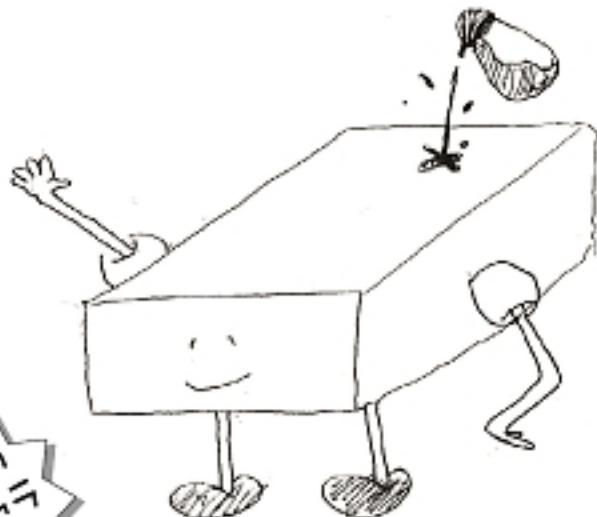


# たたかえ！ ヒガシヤマン

round 44



今回の  
敵キャラ

しょうゆまきちらしてごめん豆腐

## 【必殺技】しょうゆまきちらし作戦

体をふることでしょうゆを周囲にまきちらす。周囲にいたしうがは、しょうゆとブレンドされる。

## 【考案者】エスパワール

京都女子大学軽音楽フォークソング部のチャットモンチーのコピー・バンドです。



ヒガシヤマンの返し技

## 【必殺！地理好き受験生T！】

最近南アフリカの大豆畑が急激に増えてんだよ、知ってた？

「大豆、大豆、また大豆ですよー！」って国立なんちゃら研究所の人も言ってた。

そして、中国の家畜に食わせてるんだぜ。豆腐になれない仲間もいるんだ。ショックだろ。湯豆腐は好き。ポン酢派だから。

お醤油なら食べてあげないよ！

東山青少年活動センターにひそかに存在するキャラクター・ヒガシヤマン。彼は食べた！「なんで醤油だと食べないかって？だってブレンドされてる薬味？しうがは？あれ辛いからね」あれ子ども舌のヒガシヤマン。がんばれ、ヒガシヤマン！！

# ヒガシ ガシ

VOL.  
**44** ヒガシ  
2014 WINTER



- 01**・たたかえ！ヒガシヤマン
- 02**・もくじ
- 03**・東山schedule
- 05**・【特集】東山再発見
- 08**・ヒガシヤマQ&A
- 09**・ワークショップななめ読み
- 10**・おも検.／季節のイラスト
- 11**・ステージサポートプラン
- 13**・Higashiyama Youth

空腹を充たすために食べるスナック菓子のように、  
東山の情報もかじってほしい。  
ヒガシ(干菓子)のイメージからくる季節感や彩りも  
添えて。ヒガシガシは、そんな情報誌です。



イラスト 中井 友香【京都造形芸術大学】

# 東山schedule 2015



	1月	2月	3月
1	木	日	日
2	金	月	月
3	土	火	火
4	日	水	水
5	月	木	木
6	火	金	金
7	水	土	土
8	木	日	日
9	金	月	月
10	土	火	火
11	日	水	水
12	月	木	木
13	火	金	金
14	水	土	土
15	木	日	日
16	金	月	月
17	土	①火	火
18	日	①水	水
19	月	木	木
20	火	金	金
21	水	土	土
22	木	日	日
23	金	月	月
24	土	火	火
25	日	水	水
26	月	木	木
27	火	金	金
28	水	土	土
29	木		日
30	金		月
31	土		火

■は休館日です

## ① 高劇連 中部支部 冬季合同公演 「第8回冬劇祭」

京都府高等学校演劇連盟に加盟する、京都府立、市立高校演劇部の生徒が主体となって、自分たちで舞台空間を創り、役者や照明・音響などの技術向上と他校との交流を目的に日頃の活動の成果を発表する8校の合同公演です。

1月17日(土)	1月18日(日)
10:20～開場・受付	10:20～開場・受付
10:40～京都府立朱雀高等学校	10:40～京都市立搭南高等学校
11:40～京都府立北稊高等学校	11:40～同志社高等学校
12:30～お昼休憩	
13:10～京都府立西乙訓高等学校	入場料：無料/申込み不要
14:10～京都府立向陽高等学校	会場：東山青少年活動センター
15:10～京都府立鴨沂高等学校	主催：京都府高等学校演劇連盟
16:10～京都府立桂高等学校	公式ブログ <a href="http://blog.goo.ne.jp/engekids">http://blog.goo.ne.jp/engekids</a>

## ② 東山アートスペース春イベント♪ 風とあそぼう

パラシュートやおさんぽパラシュート、紙の翼の竹とんぼや紙飛行機などをつくって、とばしてみます！

風とあそんでみませんか！？

日 時：3月15日(日) 13:00～15:30(予定)

参加費：500円 (材料費予定)

対象：どなたでも

ナビゲーター：一柳綾乃 (画家)

場所：未定

申込み：2月9日から先着順

### ③ 東山アートスペース作品展示をします！

アートスペース参加者が、10月から、自由に制作をしたアート作品を展示します。

みなさん、みにきてください！

期間：3月20日(金)～4月11日(土) (予定)

場所：東山区役所1階 展示ホール

無料でご覧いただけます。

※詳細は東山青少年活動センターまでお問い合わせください。

東山青少年活動センター

facebook

センターの情報を  
チェックしてください★



### 情報係「ヒガシガシ」ボランティアStaff募集!

～一緒に作りませんか?～

年4回、フリーペーパー「ヒガシガシ」の発行に向けて、紙面の構成、取材、編集、印刷、製本作業を行なうスタッフを募集しています。

それぞれが得意分野を活かしながら、出会いや発見を大切に活動しています。ぜひ一緒に活動しましょう！

対象：京都市に在住もしくは在学・在勤されている高校生年代から30歳までの方



#### \*作業内容\*

- ◎おもしろ企画・取材・原稿作成
- ◎「[特集]東山再発見」「Higashiyama Youth」の取材・原稿作成
- ◎各ページのデザイン・校正作業
- ◎製本・発送作業

### ④ ココロからダンスWS #10 修了公演

2014年12月から始めた、創作ダンスワークショップの修了公演です。ひとつのテーマに沿って集まつたみんなでしかできない作品を創り上げます。ぜひ、ご来場ください。

日 時：3月20日(金) 19:00(予定)

21日(土・祝)14:00

22日(日) 14:00

\*開場は開演の30分前です。

入場料：前売700円(日時指定でのご予約)

当日1,000円

会 場：東山青少年活動センター 創造活動室

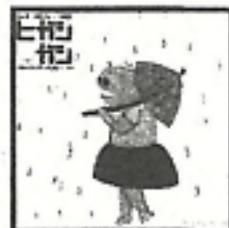
☆チケット取り扱い・予約

東山青少年活動センターにて

直接来館か電話(075-541-0619)

E-mail(higashiyama@ys-kyoto.org)へ

お名前・来場日・人数を明記の上、ご予約ください。



興味のある方は  
お気軽にセンターまで  
お問合せください♪

# 東山再発見

特集

八坂上町店と白川通新橋店の2店舗を東山区に構える、手造り時計とアクセサリーのお店「dedegumo」。今回は職人長の堀さくらさんから、手作り時計の魅力と、仕事としてのものづくりの面白さ・難しさを語っていただきました。



dedegumo 職人長 堀さくらさん

●—お名前と現在の活動について教えてください。

手造り時計とアクセサリーを取り扱っている「dedegumo」の職人長、堀さくらです。職人仕事なので、時計のデザインから、制作、新作発表、店頭販売まですべて携わっています。店頭の商品も、1点ものではないので、売れるたびに再度制作しています。dedegumoは東山区に2つの店舗を構えているほか、卸しとオンラインショップもしていて、今は主力で作れる職人が私だけなので、全店舗分の時計をほぼひとりで作っています。他のデザインの仕事を考えたこともあったのですが、自分でデザインした時計を、自分で作って自分で販売できる仕事ってなかなかないので、離れられなかつたですね。

●—現在のお仕事を始めたきっかけは?

昔からものづくりが好きで、特に絵が好きだったんです。ちっちゃい頃から画塾にずっと通っていて、高校も公立の美術学校に進学したんですよ。その流れで大学も京都の美大の油絵科に進学したんですけど、美術の学校に入った時に、親に「絵では食べていけないよ」とてずっと言われていて。それに自分自身も絵で食べていく気はなくて。というのも、絵は自分にとって「自己表現」であって、言葉にできない心の内面を表面化する手段だったので、それを売るとなると違うなっていうのをずっと感じてたんです。そう思っていたこともあって、大学の時は就職について悩んでいました。アーティストになるといっても、このご時世ですから、面白さやインパクト、そういうタレント性が重視される世界と感じていて、それもしつこいから諦めていたんです。でも諦めきれない気持ちもあったので、舞台美術のスタッフとか、アニメーターとか、ちょっとでも美術に携われる仕事を

探して就活していました。そんな中で、たまたまdedegumoが求人を出していたんですよ。本当にたまたま店の入り口に貼り紙が貼ってあって。大学1回生の時からお客さんとしてこのブランドのことが好きで、何個か時計を買ったりもしてたんですけど、まさか求人が出ているとは思っていなくて。飛びつくように受けました。そうしたら、社員採用はもう終わっていたんですけど、バイトでよかつたら入ってもいいよ、ご縁があれば社員になれるかもね、ということで。そこから働き出して、今に至りますね。

●—はじめて自分のデザインした時計が売れた時はどんな気持ちでしたか。

泣きそうになりました。お客様が彼女へのサプライズプレゼントとして、私の時計を買ってくれたんです。最後お渡しする時に、「実は私のデビュー作なんです」とお伝えして。「そうなんですか～」みたいな反応でした（笑）

●—思い入れのある作品はありますか。

作品については、客商売なので自分の感性だけでは作れないところがある。店頭での売れ筋、他の売れ筋を考えて「うちの店やったらこんなのが売れる」とか、「こんなのが足りひんし、こんなを補充したい。じゃあこういうものを作ろう」とか、「1日にたくさん作れるデザインで」とか、いろいろなところを考えて考えて、デザインを出すので、完成した時は、「仕事としてはこれやな」という感覚なんですよ。大学生の時は自分のためだけに作家活動していて、お気に入りが出来ると寝る前にずっと見てて。やっぱり仕事になると、趣味で作っていた時と違って、感情的な作品よりも理性的な作品の方が多いんですね。その中で、はじめて1晩中ずっと眺めてても飽きない、見てるだけでにやにやするような作品を仕事で作れたことがあって。その作品はお気に入りというか、嬉しかったですね。今も店頭に並んでいます。

●—デザインから制作までにかかる時間はどれくらいですか。

1個だけのために時間をかけることがないんでわからないんですよ。50個ほど一気に流れ作業で作っていくので、50個同じ工程まで作って、また次の作業にうつって50個仕上げて、みたいな。やろうと思ったら、1個の時計のデザインから制作まで、1日で出来るかもしれないです。もう何千個も作って、1日8時間毎日制作しているので、慣れましたね。

●—職人長になったのはいつですか。また、働きはじめた頃と職人長になってからで、仕事との向き合い方は変わりましたか。

1年半くらい前に職人長になりました。向き合い方は変わりましたね。責任が生まれたので、甘っちょろいことは出来なくなりました。自分以外にストッパーがないので、誰かが言うやろうっていうような仕事の終わらせ方をしなくなりましたね。スタッフみんなの食い扶持分をちゃんと作って稼がなくては（笑）

●—お仕事をするうえでのこだわりはありますか

作品を作る際に、自分の満足度よりも時計のデザイン画をちょっとひいた目で見てみて、お客様の目線を意識するようにしています。これは作品としては素晴らしいとしてもはたして服に合わせたときにどうだろうかとか、どんな服なら合うのか、うちの店の客層に合うのだろうかとか、そういったことを考えながら、ちょっと離れたところで商品を見ることが出来るようになってから、自



◀堀さんが思い入れのある作品としてあげた時計。  
発表当初とは少しデザインは変わっているが、今も店頭に並んでいる。

分のデザインした作品の売り上げがちょっとずつあがつていった気がします。なので、自分の自己満足にならないように気をつけています。けれども、あまりやりすぎると逆に面白味がなくて売れなくて。うちのブランドを買いに来てくれる方々って面白いデザイン、ここでしかないデザインの時計が欲しいという方々なので、そのバランスをとるのが難しいんですよね。

●—1番の面白みを教えてください。

毎日が面白いかなあ。全然仕事をする感がないんです。たとえば学生の時に黒板の前で勉強している時は、「ここの時間はここの場所にいて勉強していかなければならない。だからここにいる」という感覚があって、社会人になったらこんな感覚がずっと続くんやなって思ってたんですよ。でも今はその感覚がなくて。学生の時は昼間に学校やバイトに行って、夜にずっと制作をしていましたけど、夜にひとりでものづくりに没頭している時間が1番楽しかったんですよ。「ああ趣味の時間やから自分はいきいきしてるんやな」と認識だったんですけど、この仕事を始めて、その夜の趣味の時間が仕事の時間になって。しんどいこともありますけど、社長と意見があわなくて喧嘩してモヤモヤとかです(笑) 仕事が趣味の時間に変わったのが一番楽しいです。

●—職人になってよかったです。

親が私の仕事や私がつくったものを、他の人たちに誇らしげに話しているのを見た時によかったなって思いました。もともと親は「絵では食っていけへん」と言って、私が美術の道へ進むことにストップをかけていたんですけど、それを押し切って何もプランのないまま美大に行ったんで、ちゃんと美大に行ったことを活

かした就職をしているということで、親をちょっとだけ安心させてあげられたかなって。父がSNSに私の作品を載せるんですよ。ちょっと恥ずかしいですけどね(笑)

●—これから目指しているものや作っていきたいものがありますか

作品を作っていくうえで、材料費や制作時間、お客様の目線などを意識して、一歩ひいて制作しているんで、出来た作品に納得もしてますが、芸術家として全身全霊をこめた、二度とこれは作れへんってものを店頭に並べているわけじゃないんですよ。いつか自分目線の、もう2度と作れへんような芸術品を作って売ってみたいです。でもそれをするには1つにすごく時間をかけなきゃいけないし、個数が減れば店の売上も減るわけなので、まずは後輩を育成して、時計を作れる子を増やして、自分がひとつの作品にぎゅーっと向き合っても大丈夫なような職場を作りたいです。

●—ありがとうございました。

京都発手作り時計とアクセサリーのお店

**dedegumo (デデグモ)**

HP <http://dedegumo.jp/>

★八坂上町店

京都市東山区八坂通下河原東入八坂上町 370

TEL 075-551-2270 / FAX 075-551-2260

★白川通新橋店

京都市東山区新橋通大和大路東入元吉町 65

TEL 075-561-3333 / FAX 075-561-0980

★オンラインショップ

<http://dedegumo.shop-pro.jp/>



●編集 森野裕子

# ヒガシヤマ

# Q & A



## A. 米

麺より米の方が出汁を吸うので、出汁の旨味を余すことなく味わえる気がするので。

ナベアツ（21才 男性）

——最後の最後に、一番おいしいところを食べられるのかもしれないですね！

## A. 米！！！

米の方が吸収率が高い！！気がする…。

畠中良太（17歳 男性）

——汁もなくなって、後片付けも楽ちんですね♪

## A. 米

自分は米派、嫁は麺派。いつかは米麺に…。

さかなぐち（23才 男性）

——もしかしたら麺派に…？

## A. 米

さらさらっとのどにいれてしめたいから

ポイズン男（12才 男性）

——かきこんで一気に食べると、より満腹感が

A.. 米 増す気がします

米の味本来をひきだせるから

ブラウン（13才 男性）

——米本来の味を知っているなんて、なかなか深い！

## Q 究極の選択?! 鍋のしめは麺or米?

冬の味覚といえばなんでしょう。こたつで食べるみかん？紅白を見ながらする年越しそば？いえいえ、やっぱりお鍋でしょう！野菜もお肉も魚もきのこも、なんでも食べられちゃう素敵なお料理。味も豊富で、食べればこころもからだもぽっかぽか♪

そこで、今回のQ&Aは、鍋に関する質問です！



## A. 麺（特にうどん）

私、普段鍋を食べる時は麺（特にうどん）なので…。米は一緒に食べるとしんどくなります。

ヴァローン（24才 女性）

——米は出汁の旨味を吸うため、ボリュームUPになるからですかね…。

## A. 麺

ぞうすいやりソットよりラーメンの方が好きだから。特に辛い系のなべとかオススメです。

みいちゃん（？ 女性）

——ラーメンだと、どんな味にも合いそうです

## A. 麺

ラーメンを入れて食べるんです。キムチ鍋とか最高ですよ。

ひとし（17才 男性）

——キムチラーメン…間違いないです！

## A. 麺！

ツルツルっと食べられるから。うどんが好きだから。ももこ（18歳 女性）

——お腹いっぱいでも、ツルッと食べられちゃいますよね。

# work shop

## ●概要 東山コトハジメ

中高生を対象としたものづくりをみんなで楽しむ月2回の（居場所）事業です。

今年度はクレイアニメ、サンドblast、消しゴムハンコ、ハロウィンコーナーづくり、共同絵画等、みんなで案を出しながら実施してきました。



【開催日時】毎月第1・第2土曜日  
14:00~16:00

11月度のコトハジメでは、スタッフの提案で1人1色ずつ絵具を持ち1枚の絵を描く共同絵画を制作しました。ルールとしては1人1色担当の色しか使用してはいけないこと、必ず使い切ること等があります。当日はスタッフ含め8名だったので、8色の色で描きました。



皆で案を出し1枚目は「秋の風景」をテーマにしました。それぞれ好きな色を選び、コスモス、カボチャ、枯れ葉などを描いていきました。初めは「なんか緊張するー」と筆を走らせるのも恐る恐るでしたが、慣れてくると他の人が描いたお花に色を重ね、色を足したいと思ったときは「ここ輪郭なぞって～」等コラボしながら絵が埋まっていきました。どんどん絵の表情が変わっていく様はとても面白く、だんだんチームコトハジメというアーティスト集団になった気持ちでみんな筆ものってきました。自分1人では描けない絵のタッチに「自分達で描いたとは思えない」とみんなも驚きました♪

# おも検、

受験シーズン到来！学生時代は歴史の授業で出された語呂合わせも忘れてしまう…ならば自分で考えてしまおう！ということで今回は歴史の年号、特に東山での出来事について語呂合わせを作ってみました！

これで受験もばっちりですね！ピッタリあてはまる語呂合わせを見つけるのは難しいですが、自分で考えてみると楽しいです！他にもあったら教えてください！ ヒガシガシボランティアより

ヒガシガシボランティアが、ちょっと気になる噂を検証する、おもしろ検証コーナーです。

テーマ：受験にも役立つ？！東山にまつわる歴史の年号語呂合わせを作ろう



1 2 0 5 年  
偉才な栄西、建仁寺でお茶(5つ)

建仁寺は1205年に栄西に開山されました。開創した栄西は、中国の宋から喫茶の風習を持ち帰り、日本の茶道の基礎を培いました。ちなみに建仁寺の植え込みはお茶の葉っぱなんですよ！

1205年  
建仁寺  
開山

1606年  
高台寺  
建立

16 0 6 年  
いろいろある秀吉は、高台のねねにオロオロ

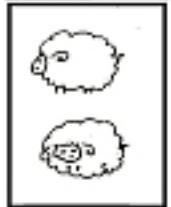
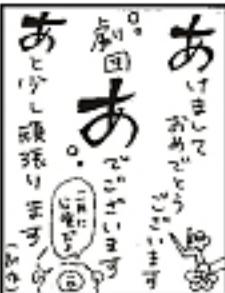
高台寺は、1606年に豊臣秀吉の供養のために、北政所（ねね）が徳川家康に援助を受けて創建しました。ちなみに本当に秀吉はねねに頭があがらなかったみたいですよ！



●企画・編集：ヒガシガシボランティア

## 季節のイラスト テーマ：「オリジナル年賀状を作ろう！」

一年の始まりといえば、初詣、初夢、おせち…などがありますが、年賀状もそのひとつではないでしょうか。みなさんは、どんな年賀状で一年をスタートさせますか？



このコーナーでは、テーマにそったイラストを募集し、いくつかの作品を紹介しています。

●編集：鈴木けい



# STAGE SUPPORT PLAN

ステージサポートプラン

1月～3月

## 応募方法

- \*応募には ..... まず、担当者にご相談ください。
- \*企画書の提出(公演希望日、公演内容やセンターで公演をしてみたい理由を書いてください) ..... 公演しようとする月の4ヶ月前の20日まで
- \*個別面談 ..... 応募された全てのグループと面談(応募締切日より10日以内)
- \*決定 ..... 東山青少年活動センタースタッフとボランティアで選考の上、支援公演を行っていただけるグループを決定。(公演しようとする月の4ヶ月前の月の末日)



## ■ 虹色結社

「いつだって今だもん」  
 異なる世界に住む、王子と少女の恋物語。時間、距離、様々なものを越えて、想いは届くのか…  
 そして、突如現れたこどもは言う。  
 「いつだって今だもん…」

※公演の開場は開演時間の30分前です。

1/31(土)15:00/19:00

2/1(日)13:00

前売:800円 当日 1,000円

○お問合せ…

nijirokessha@gmail.com(団体)

friwanfis@ezweb.ne.jp(代表)



## ■ 劇団洗濯氣

「ジャージ家族」  
 ジャージが家族の絆!そんな水野家の長男が恋人を連れてきた。  
 長男も恋人もジャージを着ていな  
 い、だと…?長男がジャージを着な  
 いのはあの女のせいだ!

2/14(土)14:00/17:00

料金:無料

○お問合せ…

070-5345-0097(徳泉)

sentakuki\_ta@yahoo.co.jp

Web: <http://sentakukita.wix.com/sentakuki>

東山青少年活動センターが自主公演の支援をします。初心者から経験者まで、いろんな人たちに東山にある創造活動室を利用してほしい。だから次のようなグループの公演を応援しています。

- ① First Trial (活動経験の浅い人たち)
- ② チャレンジ! (何か新しいことに挑戦しようという人たち)
- ③ 東山のおススメ! (京都でがんばって活動している人たち)

★詳しいことのお問い合わせは→東山青少年活動センターへ

<http://ys-kyoto.org/higashiyama>

HPでも  
ご覧頂けます。

# あ

■ 劇団あ  
「表に出ろいっ!」  
作:野田秀樹  
3人で演じるドタバタ家族コメディ。役者・スタッフ全員高校生!  
初の自主公演で最後の卒業公演です!

【Blog】<http://gekidanaaaa.blog.fc2.com>



### ■ Juggling Unit ピントクル

#### 「DOTS & HOLES」

舞台上でのジャグリングの新しい可能性を追求している団体です。今公演のテーマは「穴」。他では見られないパフォーマンスステージを是非お楽しみください。

2/21(土)14:00/18:00

22(日)14:00

料金 無料カンパ制

○お問い合わせ…

[gekidanaaaa@yahoo.co.jp](mailto:gekidanaaaa@yahoo.co.jp)

twitter:@gekidan\_a

※twitterから直接チケットをご予約して頂くことも可能です。

3/6(金)19:00

7(土)14:00/19:00

8(日)14:00

※公演時間は60分を予定

前売・当日一律1,000円

○お問い合わせ…

<http://juggling-pintle.com/>

### HIGASHIYAMA STAGE SUPPORT PLAN YU'Z

## 表現活動応援します!

●3ヶ月先までの部屋(最大24時間)無料で使用できます。

▼対象は、京都市に在住もしくは、通学・通勤している、概ね13~30歳のメンバーを中心であること。

▼発表や公演の日時・場所が決定しているグループ。

\*詳しくは東山青少年活動センターへお問い合わせください。

公演・発表が決まった!

まず、担当者にご相談ください。

応募

決定

予約

#### 申請書の内容

※センター指定の用紙に記入していただきます。

- 代表者の氏名、連絡先
- 公演日、公演場所など
- 団体、ユニットの簡単なプロフィール
- 今回の公演や発表で実現したいことなど
- 利用希望日

# Higashiyama Youth

東山センターを利用している青少年にインタビュー

今回はファッショショーに向けて活動している「RANDY」のリーダー・池原京花さんにお話を伺いました。ランウェイへの情熱や、リーダーとしての想いを語って頂きました。

——グループ名の意味を教えてください。

池原 中学2年生の時に、スーパーモデルのミランダ・カーが大好きで、「この人に自分が作った服を着てもらいたい」と思って、自分のブランドを作ろうと考えたんですよ。その時にブランド名としてつけたのが「RAN DY」です。雑誌で「RAN DY」はミランダ・カーのあだ名だと知って、そこからとりました。グループ名もブランド名と同じく「RANDY」としています。

——グループとして活動し始めたきっかけは?

池原 きっかけは、2014年の8月11日に、ファッションショーにモデルとして出演したことです。関西最大級の高校生のファッションショーが、Twitterでモデルの呼びかけをしているのを見つけて、それに応募して、いちモデルとして出たんです。そうしたら、ショーを見に来てくれたお母さんが、もともとは「大学に行け」って言ってたのに、「あんた、服が好きなんやろ」って言って専門学校に行くことを許してくれたんですよ。泣きそうになりました。ショーに出演することで、人生が変わりました。あと、ショーに出演して、不満ではなかったんですが、自分だったらもっとこうしたのに、こう出来たらもっと色んな人に想いを与えたかなって考えがいっぱい出てきて。そういう想いもあって、もう1回ショーに出て、自分のチームを持ちたい、ショーに出演することで人生の変わる子がきっ



ともっといいるからチャンスを与えたいと思って、1月11日のショーへの出演を決めました。

——メンバーはどのように集まつたんですか?

池原 サブリーダーの久保茜と共に「RAN DY」を始めたんですけど、1月にショーに出たいと話したら、茜が「自分の周りにはもっとスタイルが良くて、モデルに向いてる子がいっぱいいる」と言ってくれて。自分達で「モデルをしてほしいな」って思う子に声をかけていつたんですね。そうして今の11人のメンバーが集まりました。全員京都府の高校に通っていて、練習も京都でしています。

——リーダーとしての役割やメンバーへの想いをきかせてください。

池原 自分は1度ショーに出ただけで、メンバーの中には何回もファッションショーに出演している子や、モデル事務所に所属している子もいるんです。1度ショーに出たからといって、みんなの上に立ってひっぱっていくのはどうなんやろって不安になった時期もありました。でも私がしっかりしなきゃいけないし、みんな真面目で1回言ったことは一発で聞いてくれて、練習の覚えも早く。本当にメンバーが大好きです。メンバーの中には、まだ自信がない子もいますが、本当にひとりひとりすごい子が集まっているので、自分でもそれを自覚してほしいし、もっと自信をもって、「私たちはRAN DYのモデルなんや」と思ってほしいです。



リーダーとして思うことは、思ったことを言い合えるようになってほしいですね。私は思ったことをすぐ相手に言ってしまう性格なんです。メンバーにも思ったことを全部言ってしまうので、傷つけてしまうこともあるし、「なんでお前そんな偉そいやねん」と思われることもあります。

あるかもしれないんですけど、お互い言い合える感じでいてほしいんです。なよなよしてて子と常に猫背な子はショーでは目立たないですし、自分のことを言わない子が舞台で人に見せることって出来ないと思うんですね。自分の意志をはっきり言える人が、自分のランウェイをうまく歩いて、自分を表現できると思っているんです。思ったことを全部言う子が目立つというわけではないんですけど、前回のショーで、礼儀の正しい子が一番きれいに見えると実感しました。上品に、シンプルに、第一印象がすごく記憶に残って衝撃が与えられる子には、日頃の行いが表れているんだと思います。

——センターではどんな練習をしていますか。

池原 普段はガラス張りの建物を鏡代りにして、その前の広場で練習してるんですけど、寒いし、座るところないし、室外だとしんどくて。そんな時に青少年活動センターを知って、無料で整った部屋を貸してもらえるなら、これは使うしかないなって思ったんです。部屋は、主にレッスンスタジオと創造活動室を使っています。レッスンスタジオは全身の映る鏡があって、建物のガラス張りでは表情は見られないし、家には全身鏡はないので、レッスンスタジオを使う時は、ウォーキングの形や、自分が正面から歩いてきたときにどんな表情をしているかを確認しながら、みっちり練習しています。創造活動室では、ショー舞台の全体図を考えて練習しています。レッスンスタジオでは自分たちを見て、創造活動室では全体を見て、個人練習と全体練習で2種類の部屋を使い分けています。

——1月11日のショーの詳細と意気込みをお願いします。

池原 「chair de poule」に出演する17チームは、全員高校生で構成されています。1チームの持ち時間が11分で、み

んな数ヶ月を、その11分に注いでいます。優劣はあるかもしませんが、みんなの何か月もの時間と、リーダーの熱意や想いの詰まった11分が17個もあるファッションショーを、みなさんにぜひ見に来てほしいです。

——何か活動をしたいと思っている人にメッセージをお願いします。

池原 思い立ったらすぐ行動してほしいです。後でやろうと思ったらすぐ忘れてしまうし、無くなるし、それにつまっていた可能性も全部消滅してしまって、すごく勿体ないと思いません。明日死ぬと思ったらなんでもできる気がしているんです。ショーにエントリーする前の日も、明日死ぬかもわからへんから今日いっとこって思って。ショーに出るのって、服を11着も作らなきゃいけないし、構成表も何分何秒単位でこの人はここに移動して…って決めていかなきゃいけないし、面倒くさいじゃないですか。そんなんしないで、普通に毎日学校行ってたらそりゃ楽しいと思いますでも、何かあるほうがいいんちゃうかって思うんです。「思い立ったら吉日」が私の座右の銘なんですよ。みんなにも動いてほしいな。

——ありがとうございました。



★RANDY Twitter  
@randyrandy1997

★chair de poule  
開催日時：1月11日(日)  
場所：なんばhatch  
チケット代2000円  
(+当日1ドリンク代)

編集：森野裕子

ヒガシ  
vol.44  
WINTER

●編集・発行 京都市／公益財団法人 京都市ユースサービス協会

●表紙デザイン 紙本明子

公益財団法人 京都市ユースサービス協会とは…

「若い人たちの社会参加の機会を広げ、責任ある若き市民に成長できるよう、そのためには必要な自主的な活動を支援していく」というユースサービスの考え方をもとに、青少年の持つパワーが社会の中で活かされるためのサポートをしています。

